ボーリング柱状図

調　査　名　千葉市花見川消防署訓練施設増築土質調査業務委託

事業・工事名

ボーリングNo										

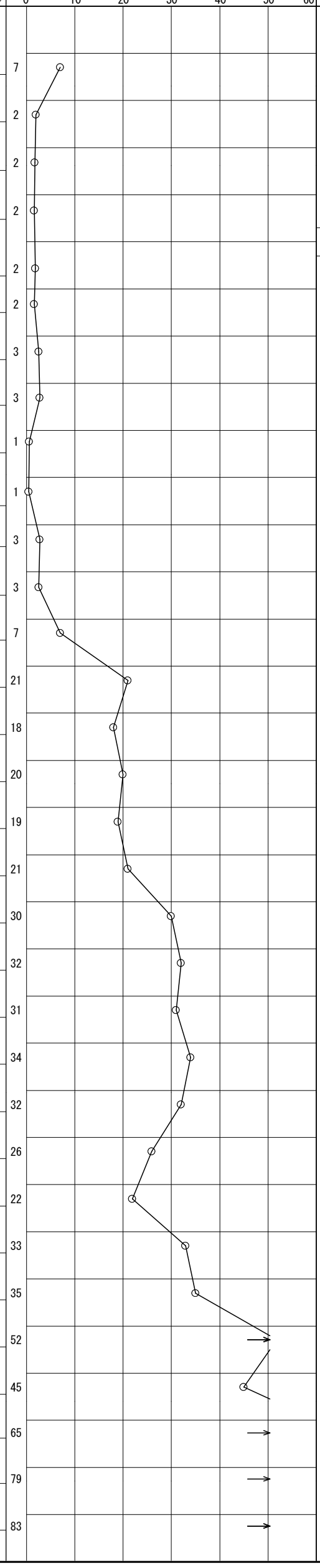
シートNo

ボーリング名	No.1	調査位置	千葉市花見川区犢橋町１０７番地２					北緯	35° 40’ 10.591”
発注機関	千葉市役所			調査期間	平成 30年 10月 30日 ～ 30年 11月 1日			東経	140° 6’ 39.358”
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	H +0.47m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90°	使用機種	
総掘進長	32.33m					試錐機	KR-50	ハンマー落下用具	半自動落下装置
						エンジン	NS60	ポンプ	V-5

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
					盛土・砂混りシルト	暗褐～暗茶褐			層上部　草根を多量混入し、プラスチック片を混入。 0.3m以浅　砕石を多量混入。 所々φ10～20mmの角礫を混入。 粘性中。含水中。 1.9m付近　レンガ片を混入。 2.4m付近　細砂を挟有。 2.6～2.9m間　ロームを混入。 2.6m以深　暗茶褐色。 3m付近　ブロック状にロームを混入。 所々細砂を多量混入。	10/30 2.40
	-3.43	3.90	3.90							
					腐植土	黒褐			腐植物を多量混入。 植物繊維を混入。 指圧にて脱水性有り。 分解が進み粘性状を呈す部分有り。 含水中。	
	-5.53	2.10	6.00							
	-6.23	0.70	6.70		有機質シルト	黒褐			腐植物及び植物茎を混入。 粘性中。含水中。	
					粘土質シルト	暗褐灰～褐黄灰			粘性強。含水中。 8m付近　粘土化した浮石を点在。 9m付近　酸化鉄を少量混入。 9～10m間　暗灰褐色。 9～11m間　含水稍多量。 10m付近　炭化物を点在。 10～11m間　暗茶褐色。 11m以深　細砂を多量混入し、砂が優位な部分有り、褐黄灰色を呈す。 12m付近　酸化鉄を多量混入。 12.3m付近　浮石を少量混入。	
	-12.63	6.40	13.10							
	-13.23	0.60	13.70		シルト質細砂	暗黄灰			シルトを多量混入。 粒子不均一。含水中。	
					細砂	暗黄灰			14.3m付近　酸化鉄を多量混入し、ブロック状にシルトを混入。 16m以浅　暗茶褐色。 16.1m付近　薄層状にシルトを挟有。 所々酸化鉄を多量混入し、堰褐色を呈す。 粒子不均一。含水極少量。 18m以深　粒子稍均一。 20m以深　所々ブロック状にシルトを少量混入。 24.4m付近　薄層状に酸化鉄を挟有。 25m付近　シルトを稍多量混入。 26m以深　粒子不均一。 27.2m付近　3cm程度でシルトを挟有。	
	-27.53	14.30	28.00							
					細砂	暗黄灰			粒子不均一。 含水稍少量。 29.2m付近　薄層状に酸化鉄を挟有。	
	-31.86	4.33	32.33							

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.15	2	3/12	2/8	7/30	7
1.45 / 2.15	1/13	1/17		2/30	2
2.45 / 3.15	1/18	1/15		2/33	2
3.48 / 4.15	1/25	1/12		2/37	2
4.52 / 5.40	1/15	1/17		2/32	2
5.72 / 6.15	1/20	1/15		2/35	2
6.50 / 7.15	1	1/15	1	3/35	3
7.50 / 8.15	1/17	1	1/5	3/32	3
8.47 / 9.00	0/32	1/15		1/47	1
9.47 / 10.00	0/24	1/36		1/60	1
10.60 / 11.15	1	1/12	1	3/32	3
11.47 / 12.15	1/17	1	1/8	3/35	3
12.50 / 13.15	3	2	2	7/30	7
13.45 / 14.15	5	6	10	21/30	21
14.45 / 15.15	4	6	8	18/30	18
15.45 / 16.15	5	7	8	20/30	20
16.45 / 17.15	5	5	9	19/30	19
17.45 / 18.15	5	7	9	21/30	21
18.45 / 19.15	6	10	14	30/30	30
19.45 / 20.15	8	10	14	32/30	32
20.45 / 21.15	7	10	14	31/30	31
21.45 / 22.15	7	12	15	34/30	34
22.45 / 23.15	7	10	15	32/30	32
23.45 / 24.15	6	9	11	26/30	26
24.45 / 25.15	5	6	11	22/30	22
25.45 / 26.15	7	12	14	33/30	33
26.45 / 27.15	8	12	15	35/30	35
27.45 / 28.15	12	16	22/9	50/29	52
28.44 / 29.15	11	14	20	45/30	45
29.45 / 30.15	16	24	10/3	50/23	65
30.38 / 31.15	20	30/9		50/19	79
31.34 / 32.15	22	28/8		50/18	83
32.33					



原位置試験

深度 (m)	試験名および結果
4.70	孔内水平載荷試験
5.30	

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（　）	掘進月日
4.60 / 5.40	1-1	Ⓣ	物理力学	
17.15 / 17.45	1-2	Ⓟ	物理	
28.15 / 28.44	1-3	Ⓟ	物理	
				10/30
				10/31
				11/1

ボーリング柱状図

調　査　名　千葉市花見川消防署訓練施設増築土質調査業務委託

事業・工事名

ボーリングNo										

シートNo

ボーリング名	No.2	調査位置	千葉市花見川区犢橋町１０７番地２			北緯	35° 40’ 9.898”
発注機関	千葉市役所			調査期間	平成 30年 10月 23日 ～ 30年 10月 26日	東経	140° 6’ 40.279”
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	H +0.27m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90°
総掘進長	32.35m	使用機種		試錐機	KR-50	ハンマー落下用具	半自動落下装置
				エンジン	NS60	ポンプ	V-5

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
					盛土・細砂	暗黄灰			層上部　植物根及びプラスチック片を混入。 0.4m以浅　砕石を主体とし、細砂を多量混入。 所々φ10～30mmの亜角礫を混入。 粒子不均一。含水中。 2m付近　砂質シルト及びロームを多量混入。 2.6～3m間　暗灰色。 2.7m付近　レンガ片を混入。 3m以深　褐黄灰色。 3.45m付近φ2～8mmの亜円礫混入。
	-3.43	3.70	3.70						
					シルト質細砂	暗青灰			シルトを多量混入。 4.2m付近　薄層状にシルトを挟有。 粒子不均一。含水中。
	-4.23	0.80	4.50						
					シルト	暗褐～暗灰褐			腐植した植物茎を点在。 所々細砂を少量混入。 粘性中。含水中。
	-5.53	1.30	5.80						
					腐植土	暗褐			腐植物を多量混入し、植物繊維を中位混入。 指圧にて脱水有り。 分解が進み粘土化を呈す部分有り。 含水中。
	-8.53	3.00	8.80						
					粘土質シルト	黒褐～暗黄灰			9m付近　有機質シルトを挟有。 9.3m付近　分解中の木片及び腐植物を多量混入。 10～11m間　暗灰褐色。 粘性強。含水中。 11m付近　酸化鉄を多量混入。 11m以深　暗黄灰色。 11.4m付近　細砂を少量混入。 12m付近　薄層状及び枝状に酸化鉄を挟有し、所々淡灰色。
	-12.13	3.60	12.40						
					砂混りシルト	淡黄灰～暗青灰			粘性稍強。含水中。 所々細砂を多量混入。 14m以深　暗青灰色。 14.3m付近　粘土化した浮石を挟有。 14.9～15.1m間　細砂挟有。 15m付近　所々砂質シルト状を呈す。 16.1～16.4m間　細砂を挟有し、薄層状に挟有。
	-16.83	4.70	17.10						
					細砂	暗黄灰			18m以浅　シルトを多量混入し、含水多量。 18m付近　薄層状に酸化鉄を挟有。 粒子不均一。 18～20m間　含水中。 20m以深　粒子稍均一、含水稍少量。 20m付近　ブロック状にシルトを混入。 24m以深　所々ブロック状にシルトを混入し、糸根状に酸化鉄を少量混入。 25m付近　シルト稍多量混入し、砂質状を呈す部分有り。 26m以深　粒子不均一。 27.4m付近　10cm程度でシルトを挟有。
	-27.73	10.90	28.00						
					細砂	暗黄灰			28m付近　固結シルト及びφ2～5mmの亜円礫を混入。 29.2m付近　薄層状に固結シルトを挟有。 粒子不均一。含水稍少量。
	-32.08	4.35	32.35						

孔内水位(m)／測定月日：10/23 2.20

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値
1.15	3	3	2	8/32	8
1.47					
2.15	3	9	12	24/30	24
2.45					
3.15	8	7	7	22/30	22
3.45					
4.15	2	2	2	6/30	6
4.45					
5.15	1/13	1/12	1/8	3/33	3
5.48					
6.15	1/17	1/13		2/30	2
6.45					
7.15	1/15	1	1/7	3/32	3
7.47					
8.15	1/18	1/8	1/8	3/34	3
8.49					
9.15	1/23	1/12		2/35	2
9.50					
10.15	1/18	1/12		2/30	2
10.45					
11.15	1/14	1	1/6	3/30	3
11.45					
12.15	2/15	1/6	2/11	5/32	5
12.47					
13.15	2	2	2	6/30	6
13.45					
14.15	2/12	2	1/8	5/30	5
14.45					
15.15	2	1	1	4/30	4
15.45					
16.15	1	2	4	7/30	7
16.45					
17.15	1/17	1/5	1	3/32	3
17.47					
18.15	4	5	5	14/30	14
18.45					
19.15	5	9	11	25/30	25
19.45					
20.15	9	9	13	31/30	31
20.45					
21.15	8	11	15	34/30	34
21.45					
22.15	8	12	13	33/30	33
22.45					
23.15	7	13	13	33/30	33
23.45					
24.15	5	6	13	24/30	24
24.45					
25.15	6	7	11	24/30	24
25.45					
26.15	7	10	18	35/30	35
26.45					
27.15	10	12	14	36/30	36
27.45					
28.15	8	15	27/9	50/29	52
28.44					
29.15	10	13	23	46/30	46
29.45					
30.15	26	24/7		50/17	88
30.32					
31.15	18	25	7/3	50/23	65
31.38					
32.15	21	29		50/20	75
32.35					

原位置試験

深度 (m)	試験名および結果
7.20	孔内水平載荷試験
7.80	

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（　）	掘進月日
6.00	2-1	Ⓣ	物理力学	
6.80				
19.15	2-2	Ⓟ	物理	10/23
19.45				
28.15	2-3	Ⓟ	物理	10/24
28.44				
				10/25